

# 山本大臣閣議後会見

平成25年12月3日

# Kavli IPMUでの意見交換

東京大学国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構

Kavli Institute for the Physics and Mathematics of the Universe

11月20日(水) 於 東京大学(柏キャンパス)



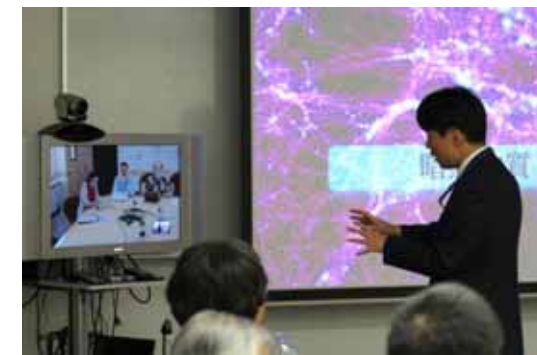
建物(IPMU)の説明を受ける



村山機構長室



村山機構長と意見交換



プリンストン大学と意見交換

# Kavli IPMU

機構長: 村山 齊

世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)の1つとして2007年に設立

宇宙の起源と進化の解明を目指し、**物理学、数学、天文学研究者が連携し、暗黒物質、暗黒エネルギー、統一理論などの研究**

**英語が公用語。外国人研究者の国籍は多岐にわたり約45名程度。また、各国から年間800人程度のビジター研究者が訪問。**

毎日午後3時からティータイム: 研究者全員が参加

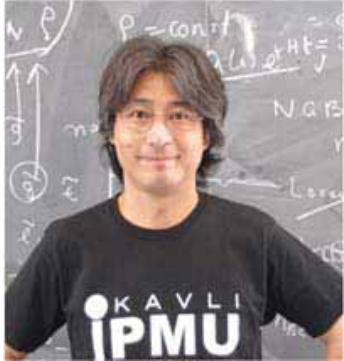
ティータイムの様子



外国人若手研究者と

# FIRST 村山プロジェクトとは？

「宇宙の起源と未来を解き明かす - 超広視野イメージングと分光による  
ダークマター・ダークエネルギーの正体の究明 - 」



中心研究者：  
村山 斉

東京大学国際高等研  
究所 / カブリ数物連  
携宇宙研究機構 / 機  
構長

ハワイすばる望遠鏡の超広視野装置で暗黒エネルギーの  
正体を究明する

宇宙のダークマター(暗黒物質)の3次元マップを作り、宇宙の膨張  
の歴史を解き明かす「**宇宙のゲノム計画**」



**宇宙の起源と未来と解き明かす**

# 日本主導の国際チーム



国立天文台ハワイ観測所



NASAジェット推進研究所

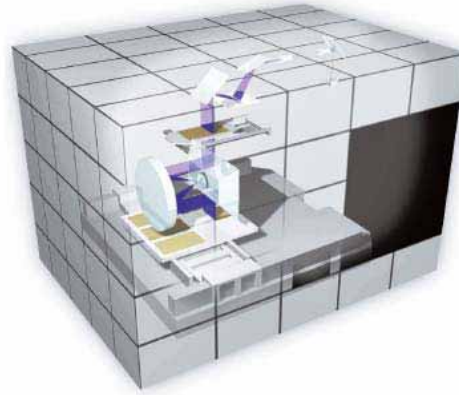


プリンストン大学



# 基礎科学から産業化へ

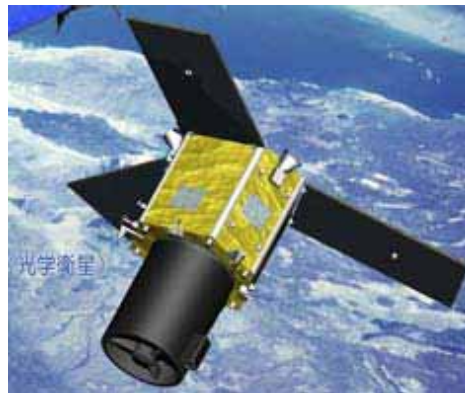
## Case 1 (A社)



大口径高精度大非球面レンズ

世界シェア6割のA社大型液晶パネル製造装置(世界最大1m)をさらに大型・高性能化へ

## Case 2 (B社)



超精密機械制御

B社の高性能姿勢制御技術・オプトメカニクスにより国民の安全安心を担う衛星搭載光学センサーの高性能化へ

・A社、B社ともに戦略的重要性から企業努力による産業化を図る

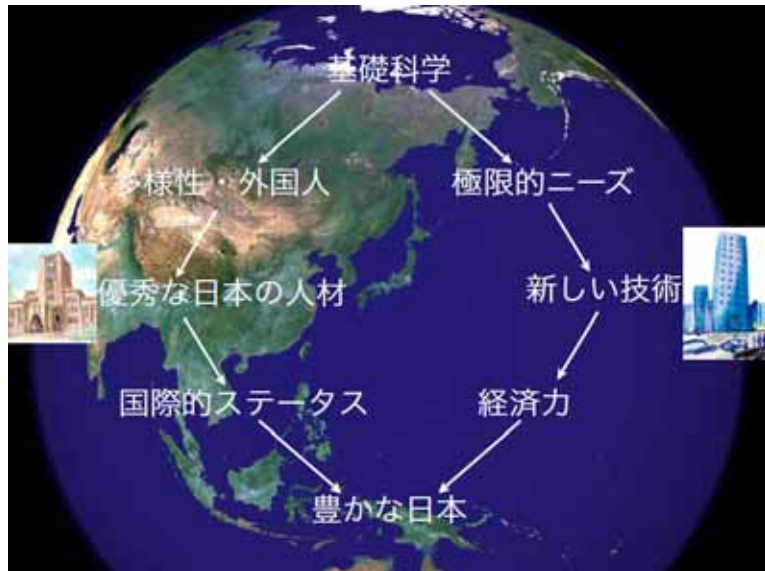
# 今回の意見交換を終えて 外から「見える」日本へ



- 日本の研究者の国際学会でのpresenceは低い・弱い
- いい論文が出ても“Japanese paper”、**顔が見えていない**



- アメリカの研究者の国際学会でのpresenceは高い
- **「自分」の研究結果をaggressiveに宣伝**



基礎科学における極限的ニーズや人材育成を支援することは重要

また成果を日本経済の活性化につなげ、科学技術イノベーションをどう起こしていくがポイント

**最先端基礎科学の  
最大のスピノフは  
次世代の人材！**

